



壁掛型非常用放送設備 20局 90W

F S - 1 0 0 0 シリーズ
F S 1 0 - 9 2 0

日本消防検定協会認定評価品
型 名：F S - 1 0 0 0
型 式：AC 1 0 0 V、最大 4 0 0 W
型式番号：認評放第 2 5 ~ 1 0 9 ~ 3 号

概要

緊急地震速報および四ヶ国語の認定評価に対応した壁掛型非常業務用放送設備です。

- ・消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）
- ・非常放送設備の基準（昭和48年消防庁告示第6号）

区分鳴動の火災放送開始から一定時間経過後に、自動的に一斉鳴動の火災放送に移行する一斉移行タイマーを内蔵しています。また、一斉移行タイマー機能を「切」にすることも可能です。

機能

- ・火災予防分野における技術力タログ（令和6年9月10日 消防予第423号）に掲載される消防設備等点検に対応しています。
- ・非常放送に優先して、緊急地震速報受信端末に連動した緊急地震放送が行えます。緊急地震放送より非常放送を優先する時は、操作パネルのスイッチ操作で緊急地震放送を停止し、非常放送を行えます。停電時も、非常放送用のニカド電池を使用して緊急地震放送が行えます。
- ・操作パネルのスイッチで地震放送を停止し、マイク放送を行うことで臨機応変な対応が可能です。
- ・自動火災報知設備に連動して出火階および直上階または全館に感知器発報放送、火災放送などの音声警報による自動放送ができます。
- ・自動火災報知設備の感知器が作動した旨の信号を受信した場合の感知器発報放送は、シグナル音と出火階情報を含んだ女声によるソフトなメッセージにより構成され、不安やパニックを防止し、注意を喚起するのに効果があります。
- ・火災の進展に応じて自動火災報知設備からの火災確認信号を受信した場合の火災放送は、シグナル音、出火階情報を含んだ男声によるメッセージおよびスイープ音の繰り返しにより構成され、避難行動を促す効果があります。
- ・出火階情報のメッセージは81種類を標準で搭載しています。別途、設定支援ソフトウェアで108種類の文節データを最大7文節まで連結して536種類以上の階情報メッセージを作成することができます。（例：西病棟+3階）
- ・音声警報による自動放送起動後において非火災であることが判明した時は、非火災放送スイッチを押すことでシグナル音と女声によるメッセージの非火災報放送ができます。
- ・非常時には、内蔵の音源データと液晶画面による操作方法を指示するオペレーションガイド機能を有していますので、自動放送と組み合わせてさらに確実な非常放送ができます。
- ・音声警報による自動放送のメッセージは、「日本語のみ」「二ヶ国語（日本語+英語）」に中国語、韓国語を付加した「三ヶ国語」「四ヶ国語」の切り替えが可能です。（日本語、英語、中国語、韓国語が搭載された認定評価品です。）
- ・内蔵ニカド電池によって、停電時でも10分以上連続して非常放送ができます。
- ・スピーカー回線が短絡した場合は、速やかにラインを切り離し、同時に短絡回線を表示します。
短絡の検出は、ヒューズ交換が不要なヒューズレス方式を採用しています。
- ・液晶画面での表示により簡単な操作で非常放送出火階、連動階、音声警報階情報の設定ができます。また、液晶画面には故障などの異常内容や動作履歴を表示できます。動作履歴、故障履歴はそれぞれ1000件まで記録可能です。
- ・スピーカーから音を出さずに非常放送の動作チェックができます。
- ・蓄電池、非常用リモコン回線、内部回路などの日常点検を行うセルフチェック機能により保守が容易にできます。
- ・本体業務グループ放送、業務リモコングループ放送、タイマーグループ放送等により日常の放送が簡便にできます。
- ・点検用音源を内蔵しています。
- ・2ピース端子台を採用し、配線をねじ端子から外さずに本体と分離できるため工事・保守が容易にできます。
- ・スピーカー1回線当たり最大200Wまで供給することができます。
- ・非常放送の状態を示す状態出力を内蔵しています。
- ・非常用リモコンは最大4台まで接続可能です。
- ・業務用リモコンは最大4台まで接続可能です。
- ・非常用リモコンおよび業務用リモコンの配線は省線化により接続工事が簡単です。
- ・通常一斉放送スイッチ、緊急一斉放送スイッチの2つの一斉放送スイッチがあり、放送内容に応じて通常一斉放送と緊急一斉放送ができます。
- ・操作部の放送階選択スイッチは、グループ選択スイッチに設定可能です。
- ・本体と非常用リモコンおよび業務用リモコンで放送階選択スイッチの設定内容を自由に登録できます。
- ・放送の優先順位は1~20位まで設定可能です。また、先取り優先・後取り優先の放送も可能です。
- ・チャイムスイッチを2つ備え、4種類の内蔵チャイム音源から任意に設定可能です。内蔵音源は書き換え可能（特注対応）です。
- ・緊急放送起動用のスイッチを4つ配置し、さまざまな緊急放送・業務放送が簡単に開始できます。
緊急放送起動用のスイッチは制御入力に割り当て、接点で放送を開始することも可能です。
- ・緊急放送・業務放送用のメッセージ音源を標準で10種類内蔵しています。内蔵音源は書き換え可能（特注対応）です。
- ・業務用リモコンRM-200F、RM-500に外部機器を接続することにより、放送を行うことが可能です。
- ・本体のマイクで業務放送を行う際、音量調節が可能なため、適切な音量での放送が可能です。
(非常放送時は音量調節器がバイパスされ、最大音量での放送となります)
- ・業務停電放送に対応しているため、非常時以外にも停電放送が可能です。
(業務停電放送には業務用電源ユニットF S - 1 0 0 0 G Uが必要です。)
- ・非常断24V端子を用意し、業務放送と連動して供給停止設定ができます。
- ・音声過入リミット機能を搭載しています。



壁掛型非常用放送設備
20局 90W

F S - 1 0 0 0 シリーズ

F S 1 0 - 9 2 0

(*1) 0 dB = 1 V

仕様

常 用 電 源	AC 100 V 50/60 Hz
消 費 電 力	240 VA AC 100 V動作 定格出力時 130 W AC 100 V動作 J I S C 6065による
消 費 電 流	警報時：2.92 A DC 24 V動作 第2シグナル出力時の平均値 待機時：0.07 A DC 24 V動作 停電待機時
非 電 圧	DC 24 V
常 電 池 内 儲 蓄 電 池	密閉型ニカド電池 NDC-2418 (1800 mAh/5HR)
源 充 電 方 式	トリクル充電 充電電流：約50 mA
定 格 出 力	90 W
非 常 系 統 数	20系統
ス ピ ー カ ー 回 線	N(通常), R(緊急), C(共通) 各20回線 M3.5ねじ端子 バリアー間隔9 mm (1回線あたりハイインピーダンス100系 最大200 W)
回 線 短 絡 保 護	ヒューズレス方式
周 波 数 特 性	ライン：50 Hz～15 kHz -2 dB±3 dB マイク：100 Hz～10 kHz -2 dB±3 dB 1 kHz基準
S N 比	60 dB以上
歪 率	1 %以下
フ ロ ン ト マ イ ク	非常業務兼用、音量調節可能(業務放送時のみ)
音 声 入 力	本体放送 : -60 dB (*1) / -20 dB (*1) 10 kΩ 電子平衡 電話ページング : -22 dB (*1) 600 Ω トランス平衡 タイマー : -20 dB (*1) 10 kΩ 不平衡 外部マイク : -60 dB (*1) / -20 dB (*1) 600 Ω トランス平衡 BGM1, 2, 3:3系統 -20 dB (*1) 10 kΩ 不平衡 端子 : 着脱式ターミナルブロック
非 常 警 報 音	音声警報音(感知器発報放送、火災放送、非火災報放送) 日本語/二ヶ国語(日本語+英語)および/三ヶ国語/四ヶ国語(中国語、韓国語を付加)の切換式 ※日本語、英語、中国語、韓国語を認定評価品として標準搭載
自 火 報 連 動	連動(出火階、連動階)、連動一斉(一斉制御)
E L (自 火 報)	開放電圧：DC 30 V, 短絡電流：10 mA
E F (自 火 報)	開放電圧：DC 30 V, 短絡電流：5 mA
非 常 接 点 出 力	リレー(c接点) 接点容量：DC 30 V/1 A
非 常 時 断 電 源	DC 24 V, 100 mA(非常時に電源供給断)
E B 接 点 出 力	リレー(a接点) 接点容量：DC 30 V/1 A
火 災 放 送 移 行 タ イ マ ー	1秒～99分59秒(1秒単位)(*2)
部 一 斉 移 行 タ イ マ ー	OFF, 0秒～99分59秒(1秒単位)(*3)
リ 非 常 用	適合機種 : RM-2000/RM-1000 最大接続台数：4台(ローカル給電のない場合は1台) 端子 : M3.5ねじ端子 バリアー間隔9 mm
モ 業 務 用	適合機種 : RM-200F/RM-200FW/RM-500 最大接続台数：4台(*4) 端子 : M3.5ねじ端子 バリアー間隔9 mm
コ 接 点 式	適合機種 : RM-1100など(入力仕様:0 dB (*1) 600 Ω 平衡) 最大接続台数：4台(*4) 端子 : 着脱式ターミナルブロック
ン 制 御 入 力	電話ページング: 1系統 無電圧マイク接点 開放電圧: DC 30 V, 短絡電流5 mA タイマー: 1系統 無電圧マイク接点 開放電圧: DC 30 V, 短絡電流5 mA 外部マイク: 1系統 無電圧マイク接点 開放電圧: DC 30 V, 短絡電流5 mA 緊急地震放送: 1系統 無電圧マイク接点 開放電圧: DC 30 V, 短絡電流5 mA 接点式リモコン: 13系統 無電圧マイク接点 開放電圧: DC 30 V, 短絡電流5 mA 制御入力: 10系統 無電圧マイク接点 開放電圧: DC 30 V, 短絡電流5 mA 端子 : 着脱式ターミナルブロック(ただし、緊急地震放送はM3.5ねじ端子 バリアー間隔9 mm) 以下状態に任意に設定可能。 機能 : 電話ページング放送、タイマー放送、外部マイク放送、BGM放送、接点式RM放送、接点式RMチャイム(接点式RMチャイム1, 2端子のみ)、緊急放送、緊急放送停止、地震放送(緊急地震放送接点入力端子のみ) 番号 : 機能を接点RMチャイム、緊急放送、緊急放送停止、地震放送に設定した場合のみ、各音源の番号に設定可能 業務緊急: 機能をBGM放送、接点RMチャイム、地震放送以外に設定した場合のみ、緊急あり/なしの設定可能 出力回線、回線番号: 個別、グループの各回線に設定可能
制 御 出 力	接点式リモコン: 2系統 オープンコレクター 耐電圧: 30 V, 許容電流: 35 mA以下 制御出力 : 2系統 リレー(a接点) 接点容量: DC 30 V/1 A : 9系統 オープンコレクター 耐電圧: 30 V, 許容電流: 100 mA以下 端子 : 接続には回線選択接続ケーブルYR-200(別売)を使用 以下の11放送状態を各制御出力1～11に任意に設定可能。 音声警報、発報放送、火災放送、非火災放送、火災一斉移行、非常マイク、地震放送、業務放送、業務緊急、保守点検、異常発生(制御出力11のみ設定に関わらず、アナログ一斉放送時にマイク)



壁掛型非常用放送設備

20局 90W

F S - 1 0 0 0 シリーズ
F S 1 0 - 9 2 0

仕様

モニタースピーカー	モニター音量調節器（非常放送時はモニター音量は最大音量となります。）
電源表示	AC/D C兼用の動作下限電圧以上を示す表示灯 LED表示
内蔵チャイム	上り4音、下り4音、2音（下り）、ゴング（1音） ※上記4音からチャイムスイッチ1、2に割り当て可能
緊急放送	緊急放送スイッチ×4（内蔵音源再生）※緊急地震放送を行う場合は3つ
モリード	実装スロット1（機器内部） 付属のCFカード（1GB）を使用 設定データ、履歴データ、音源データを保存
使用温度範囲	0°C～+40°C
使用湿度範囲	90%RH以下（ただし結露のこと）
寸法	450(W) × 700(H) × 164.5(D) mm
質量	25kg（蓄電池含む）
付属品	ケース：プレコート鋼板 ライトアイボリー（マンセル2.5Y9/1近似色） 半艶 ACヒューズ（10A）…2、着脱式ターミナルプラグ（12P、本体取付済み）…6、型紙…1、 緊急放送スイッチ4用ラベル…1、非常用放送設備専用電源ステッカー…1、蓄電池容量・定格出力ラベル…1、 非常時の操作手順書…1、デジタルパワーアンプユニット固定ねじ（M4×8）…2
別売品	ラックマウント金具：MB-FS10NW、回線選択接続ケーブル：YR-200

（*2）法律上は2～5分の設定となります。

（*3）法律上は切、0もしくは2～5分の設定となります。

（*4）ローカル給電していない業務リモコン、接点式リモコンの合計電流値が2.4Aを超えないこと。

（ご注意）・火災放送移行タイマーおよび、一斉移行タイマーの設定は所轄消防署の指導に従う必要があります。

・外国语（英語を除く）によるメッセージを放送する場合や工場出荷時に搭載されたメッセージ以外を放送する場合は、所轄消防署の許可を得る必要があります。

■ 緊急地震放送メッセージ

シグナル音+男声「地震です。落ち着いて身を守ってください。（2回繰り返し）」

※シグナル音は原則、緊急地震速報（警報）を受けて起動する場合は日本放送協会が作成した報知音（NHKチャイム音）

「ピロンボローン」を2回繰り返したものを使い、緊急地震速報（警報）に整合していない場合や騒音等でNHKチャイム音が聞き取りにくい条件下では特定非営利活動法人リアルタイム地震情報利用協議会作成のサイン音「ヒュンヒュンヒュン」1回に変更できます。

■ 緊急放送・業務放送用メッセージ（10種類標準搭載）

以下のメッセージを緊急放送起動スイッチ1から4に割当てて、設定したエリアに簡単に放送が可能です。

- チャイム ウエストミンスターの鐘
- 火災訓練（男声） 訓練放送です。パボ、パボ、パボ（第1シグナル）。火事です。火事です。火災が発生しました。
落ち着いて避難してください。フィ、フィ、フィ（第2シグナル）。
- 地震訓練（男声） 訓練放送です。ピロンボローン、ピロンボローン（NHKチャイム音）。
地震です。落ち着いて身を守ってください。
- 防犯（学校）（男声） ピュ、ピュ（防犯警報音5秒程度）。緊急事態が発生しました。先生の指示に従ってください。
※「防犯警報音」は公益社団法人 日本防犯設備協会 技術標準SES E 0005「防犯警報音規格」に準拠しています。
- 放課後（学校）（女声） まもなく下校時間になります。校庭や教室に残っている人は、後片付けをして早く帰りましょう。
- 防犯（一般）（男声） ピュ、ピュ（防犯警報音5秒程度）。緊急事態が発生しました。スタッフの指示に従ってください。
- 蛍の光 蛍の光（4小節）
- 開店（店舗）（女声） 本日はご来店頂き、誠にありがとうございます。お時間のお許しになる限り、どうぞゆっくりお買物をお楽しみください。
- 閉店（店舗）（女声） 本日はご来店頂き、誠にありがとうございます。またのご来店を従業員一同、こころよりお待ち申し上げております。
- 省エネ リフレッシュタイムの時間です。胸を大きく張って疲れをほぐしましょう。また、不要な電気は切って、職場の省エネにご協力ください。

■ 出火階情報

出荷時（81種類標準搭載）

地下5階から30階、屋上、駐車場、地下駐車場、屋上駐車場、バックヤード、エントランスホール、体育館、体育館1階、体育館2階、講堂、階段、東階段、西階段、南階段、北階段、中央階段、塔屋、エスカレーター、エレベーター、エレベーターシャフト、エレベーター機械室、機械室、風除室、新館地下1階から6階、新館屋上、新館塔屋、新館階段、新館エレベーター、本館地下1階から6階、本館屋上、本館塔屋、本館階段、本館エレベーター、階なし

文節データ（全108種類）

以下の文節データを設定支援ソフトウェアで最大7文節までつないで出火階情報とすることが可能です。

地下5階から40階、エレベーター、階段、屋上、塔屋、体育館、講堂、エスカレーター、エレベーターシャフト、エレベーター機械室、東、西、南、北、中央、中（ちゅう）、第1から第4、地下、地下階、駐車場、機械室、風除室、ペントハウス、売り場、バックヤード、エントランスホール、教室、廊下、校舎、工場、病棟、新館、本館、エネルギーセンター、エレベーター室、ギャラリー、この近所、コンコース、ダムウェーター、ピット階、プール、ホール、ロビー、屋上階、屋内運動場、荷捌き場、階段室、管理棟、給食室、給食棟、食堂、図書館、地下ピット、店舗、特別教室棟、普通教室棟、武道館、立体駐車場、この付近、中2階（ちゅうにかい）、中2階（なかにかい）



壁掛型非常用放送設備
20局 90W

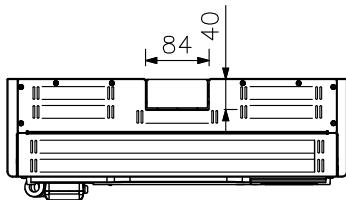
F S - 1 0 0 0 シリーズ
F S 1 0 - 9 2 0

■ 外観図

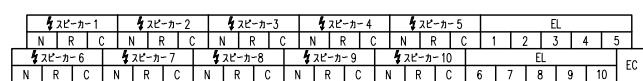
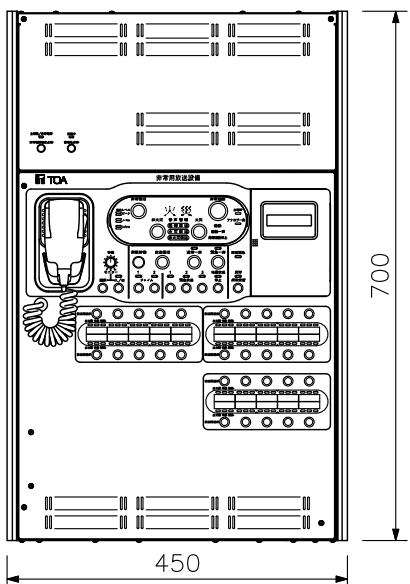
機器構成

本体ユニット	F S - 1 0 2 0 F U
デジタルパワーアンプユニット	F S - 1 1 0 9 P U
業務用電源ユニット	-

上面図

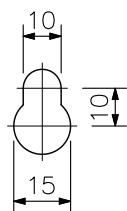
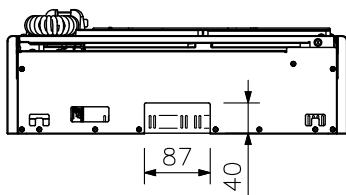


正面図

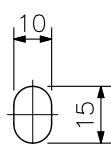


端子銘板

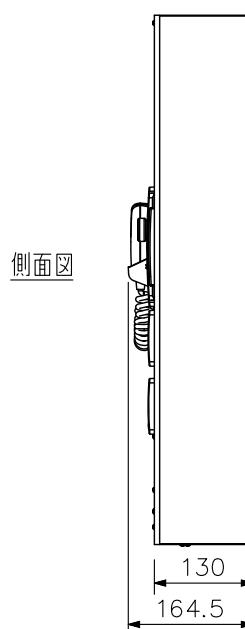
底面図



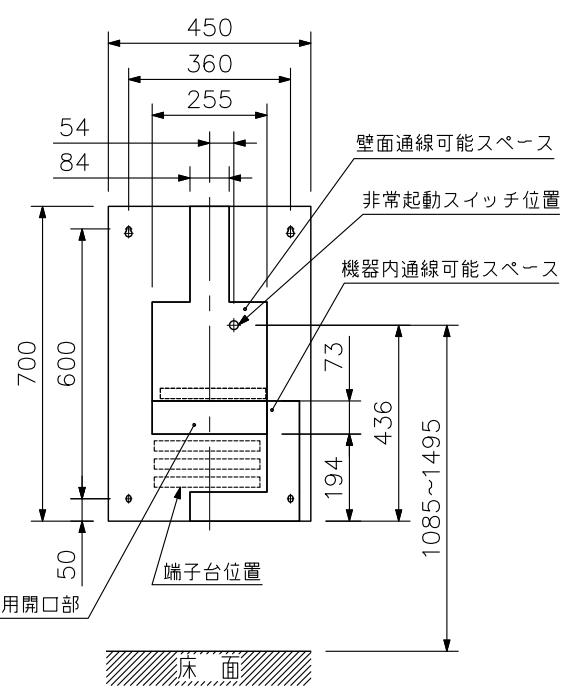
取付穴（上部左右2カ所）
(縮尺: 1/2)



取付穴（下部左右2カ所）
(縮尺: 1/2)



側面図



壁取付工事図

単位: mm 縮尺: 1/10